



関市板取の『杉杉』



■会 長 加藤照彦 ■副会長 西田泰幸 ■幹 事 伊佐治啓司



関市民 1000 人が参加して創りあげた
シャインカービンアート『関二鳥』

D2630 ROTARY CLUB OF SEKI WEEKLY REPORT



SERVE TO CHANGE LIVES

2021 ~ 2022 年度国際ロータリーテーマ
『奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために』 SERVE TO CHANGE LIVES
RI 会長：シェカール・メータ

関ロータリークラブ会長テーマ
『和衷協同』 56 代会長：加藤照彦



本日のプログラム

第 2630 回例会 5 月 22 日(日) 5/17 変更

「55 周年記念家族旅行・祝賀会」

前例会の記録

第 2629 回例会 5 月 10 日(火) 12:30

「次年度事業について」

次年度社会奉仕委員長 三輪雄彦会員

◆開会点鐘

◆会長挨拶



皆さんこんにちは。昨年の今頃は、何もわからないまま少しでも多くの方々に行事や例会に出席していただけるように今年度の事業計画を立てたことを思い出します。今日は三輪さんが次年度の事業計画を発表されます。同じように悩みながら計画を立てられたと思いますが、宜しくお願いします。

さて、リーダーとはどうあるべきでしょうか。私はリーダーとは絵を描く人だと思っています。絵とはビジョンであり、その図をしっかりと描くことです。例えば家の場合、図面がしっかりしていれば大工さんが図面通りに建てることができますし、業者に材料も発注できます。しかし漠然と「こんなものをつくりたい」というのでは、誰も動くことはできません。ゴールと、そのためには何をやるのか、という全体像を示すのがリーダーの仕事です。大企業のすごい所は、経営者がビジョンを示さなくても社員が動けることです。しかし成長期の企業や小規模な企業では、何か目標がないとそこへ行きつけないのです。あのウォルト・ディズニーも「夢を描くことができれば、それは実現できる」と言っています。

ビジョンを実現した経験があると、人は実現をイメージできるようになります。入社当初は大きなプロジェクトを実現できるイメージが全く持ってませんが、経験を重ねることで自分でもできるとイメージを持てるようになります。社員に対して「自分たちはできるのだ」と絵を描くのが経営者の仕事だと思います。成長しない企業というのは、社長が絵を描いていないのです。社長がイメージできないことは、誰も実現することはできません。企業が社長の器以上に大きくなれないというのは、このことを指しています。特に先行き不安な今の時代、常に危機感を持ってビジョンを描き続けることが、リーダーにとって大事なことだと思います。

◆委員会報告

◎出席委員会 福田春彦会員

会員 49 名中 出席者 21 名 出席率 42.86%

◎ニコボックス委員会 山田一成会員

会長、副会長、幹事の皆さん・・・本日は次年度社会奉仕委員会 委員長の三輪雄彦さんに次年度の社会奉仕委員会の活動計画を発表していただきます。素晴らしい活動計画の発表をよろしくお願いたします。5 月 22 日の日曜日は親睦家族旅行です。今期を締めくくる大きなイベントです。親睦委員長はじめ親睦委員会とご協力ご参加いただく皆様方本当にありがとうございます。よろしくお願いたします。

次期三役の皆さん・・・三輪さん今日の卓話よろしくお願いたします。夢あり感動あり親睦ありの事業をしていただけると信じています。発表頑張ってください。

堀部哲夫、林隆一、大澤竜一、酒井泉、林昇、加藤浩二、三輪雄彦、長尾一郎、栗倉晋吾、尾崎嘉彦、山田一成、山田義久の皆さん・・・次年

度社会奉仕委員長三輪雄彦様、古田会長エレクトの肝いりの地区補助金を活用した関商工の支援事業説明よろしくお願ひします。

◆「次年度事業について」

次年度社会奉仕委員長 三輪雄彦会員

■委員会：社会奉仕・環境保全委員会

委員長：三輪雄彦 副委員長：粟倉晋吾

委員：岡田孝信、酒井泉、加藤浩二、臼田龍司、西田泰幸、伊佐治啓司

■プロジェクト名

関市立関商工高等学校とのタイアップ事業
画像動画編集機器を寄贈し、生徒のマルチメディア技術のスキルアップを図る

■申請の種類

奉仕事業（経済と地域社会の発展）

■注意点

財団地区補助金委員会に出向してありまして事業で最も大切な事は上記に当てはまることですが、最も多い指摘事項が「備品や商品等を寄贈するだけ」という事業です。ロータリアンが実際に手足を動かし汗をかくことが必要になります。

■基本方針



昨今はオンライン授業、ZOOM会議、YouTube、SNS 動画を始めた動画発信などマルチメディア技術が大いに活用されていますことから、これらに対応できる技術者の育成には各企業からも大きな期待が寄せられています。

この分野において関市立関商工高等学校では既に積極的に教育プログラムの中に取り組みられておりますが、更にスキルアップしていただくと共に、この分野に対し興味関心を持っていただく事への期待も込め、最新の動画編集機器を贈呈することを考案いたしました。生徒さんには課題として地元企業の PR 動画の制作に取り組んでいただきます。その過程では企業への聞き取り調査～企画立案～動画撮影～編集～承認の一連の制作プロセスを学んでいただきます。地域の企業を知っていただくと共にマルチメディア社会において活躍出来る人材の育成に寄与する事業といたします。

■予算額

補助金事業

関ロータリークラブ拠出金 366,277 円
2630 地区補助金 824,011 円

詳細

費用の項目	金額 円
画像動画編集機器	1,007,490 円
挿入楽曲の提供	50,000 円
リーフレット作成費	55,000 円
新聞折込費	77,748 円
プロジェクトの予算合計	1,190,238 円

1. 編集機器

・関商工とのヒアリングの結果、必要機器の選定を行う

2. 挿入楽曲の提供

・武芸川出身のプロミュージシャンユキタロウ氏にロータリーソングの編曲を依頼（ロータリー局の許可済み）

3. リーフレット作成費、

4. 新聞折込

関市内の新聞折込 24,800 枚を折り込む

・企業または市民の皆様に関商工の取組を知っていただく

・企業からの問い合わせを促進させる

・関RCの知名度を上げるという副産物がある

■関ロータリーとしての関わり

関商工（生徒さん）との連携をして動画を完成させる

・課題として企業動画を制作していただく

・企業はロータリアン企業とします

・制作過程では企業への聞き取り調査～企画立案～動画撮影～編集～承認の一連の制作プロセスがあり生徒さんと企業側として協同していただきます

・制作本数は5～7本を予定しております

◆幹事報告

◎例会終了後「理事、役員会」開催

◆5月ゴルフ会

日時：5月18日（水）11：08スタート

場所：岐阜関カントリー倶楽部 西コース



優勝：堀部哲夫会員

次例会のご案内 5月24日（火）18：30
「体づくり例会」 於：（株）SOT